

ニヨツテ日本カラ初メテ採集セラレ、1845 年ニ Dozy 及ビ Molkenboer 兩氏ニヨリ新種トシテ發表サレタモノデ、ソノ後朝鮮・支那ヘモ分布スルコトガ次第ニ解リ、現在デハ東亞固有ノ特異ナ種デ有名デ、Lindberg, S.O. ハ 1869 年ニ *Trachycystis* Lindberg ナル新屬ヲ建テタ程デ、1872 年ニハ他ノ一種エゾチャウチンゴケ (*Mnium flagellare* Sul-livant et Lesqureux) ヲモ *Trachycystis* ニ移シタ (彼ニ從ヘバ兩種ハ夫々 *Trachycystis microphylla* Lindberg, *Trachycystis flagellaris* Lindberg トナリ、今日コノ説ニ賛成スル學者モアル)。エゾチャウチンゴケノ分布ハ屋久島ガ最南限デアルコトヲ筆者ハ自ラ確カメテ先年發表シタ。而シテこばのチャウチンゴケノ日本列島ニ於ケル南方ノ產地ニ就イテハ確カナ報告ガナイ。筆者ハ昭和 12 年 4 月 8 日ニ屋久島ノ鈴川澤一尾ノ間ニ於テ本種ヲ採集シテキル。即チ今日ノ知識デハエゾチャウチンゴケモこばのチャウチンゴケモ共ニ仲ヨク屋久島ガソノ分布上ノ南限デアル。

○*Ptychanthus sexplicatus* Horikawa 四國ニモ産ス (堀川芳雄)

本種ハ筆者ニヨリ昭和 9 年ニ新種トシテ發表サレタモノデ、臺灣・琉球・九州 (高嶺山)・本州 (那智山) ニ分布スルコトガ報告サレタキタニ過ギナイ。今度、阿波ノ伊延律乃氏カラ送ラレタ標本中ニ、同國ノ佐那河内村産ノモノガアツタ。四國ニ於ケル第一ノ產地デアル。體カ幅廣クシテ短ク、花被ニハ 6 條ノ襞ガアルノデ他種カラ容易ニ區別サレル。

○しろふたへうろこごけ九州ニ産ス (堀川芳雄)

しろふたへうろこごけ (*Diplophyllum albicans* Dumortier) ハ葉ノ上下・下片ノ中軸部ニ沿ヒテ 4~5 列ヲナス透明ノ長方形・厚膜ノ大形細胞ガアツテ同屬ノ他種カラ容易ニ區別スルコトヲ得。九州ニ産スルコトノ報告ハ從來ナカツタガ、筆者ハ日向祖母山 (1931 年 8 月) ト太隅霧島山 (1931 年 4 月) トニ採集シテキル。日本隱花植物圖鑑 p. 845 ニ產地九州ヲモ舉ゲタノハ上記ノヤウナ譯カラデアル。

○中國・九州ニ於ケルくろごけノ產地 (堀川芳雄)

くろごけ (*Andræa Fauriei* Besch) ハ從來北海道・本州北中部ノ高山藓ノ代表トシテ最モ普通ニ知ラレタキル。屋久島 (黒味岳)、臺灣 (新高山) (植物學雜誌 XLVIII, p. 456, 1934) ト朝鮮 (金剛山) (本誌 XII, p. 669, 1936) トニ産スルコトハ筆者ニヨリ夫々自ラ採集且ツ發表サレタ通りデアル。然ルニ中國・九州ニテハ高山ナキタメソノ存在ガ今日マデ不明デアツタ。筆者ハ中國デハ安藝冠山 (1938 年 6 月 21 日)、九州デハ豐後由布岳 (1938 年 11 月 23 日) ノ何レモ頂上近クノ硅質岩ニ多量ニ着生スルモノヲ採集シタ。ソレ故日本隱花植物圖鑑, p. 877 ニハ產地トシテ單ニ本州・九州ト記シタ次第デアル。

○屋久島フロロニ新ニ加フベキ生葉上苔類 3 種 (堀川芳雄)

1937 年 4 月 8 日屋久島ノ乃木小屋ニ假泊シタ一行 (筆者ノ外學生 4 名、人夫 3 名) ハ前夜來ノ豪雨ヲ衝イテ鈴川澤ニ向ヒ、極相ニ達シタ常綠針闊混交林内ニテ採集シタ苔蘚類中